

2021 年 5 月 20 日

石油技術協会 HSE 委員会 2021 年度活動方針

HSE 委員長 吉川誠治

1. 活動の目的・目標

- 本活動の目的は、石油・天然ガス開発産業に対する安全管理活動や環境保全活動およびカーボンニュートラルなどへの社会からの要請が厳しくなる状況の中、石油技術協会として HSE の課題や教訓を共有し、情報発信することにより、会員の HSE 意識ならびに HSE 活動の向上に寄与することである。
- 本活動の目標は、以下の通り。
 - HSE に関する情報・教訓・課題・ベストプラクティスなどを共有し、石油技術協会会員の活動に資する。
 - HSE に関する実績・理論を共有すべく、講演・論文・技術資料を発行するよう石油技術協会会員に促す。
 - 上記の活動を通じて、石油技術協会会員の HSE に関する意識を高め HSE 活動の向上に資する。

2. 2021 年度の活動方針

1) HSE 委員会

- HSE に関わる企業、団体からの委員で構成し、年 4 回を目処に開催する。
- 委員会活動における意見交換や議論を通じて会員の HSE 技術・管理レベルの向上に寄与する。
- HSE に関する話題を取り上げて、特別講演を実施する。
- 活動 2 年目として、会員に寄与できるように、探鉱、作井、生産の人員をより意識した活動を実施する。
- メンバー会社の HSE の専門性、HSE リーダーシップの強化について意識した活動を企画する。
- メンバー会社間で HSE に関する参考情報(新事業に対する HSE、GHG 削減など)を共有する。
- メンバー会社に分科会を通して HSE 教育機会を提供する。
- メンバー会社に分科会を通してノンオペ HSE 管理指針を提供する

2) 分科会

- 分科会として、「HSE 教育訓練分科会」、「HSE 管理分科会」を設置し、それぞれ目標を定め、成果物を作成する。成果物は、委員会での議論を通して最終化される。
- 分科会の設置および廃止は委員会の決議事項とする。分科会の座長は自薦、他薦を問わず委員会の承認を得るものとする。分科会のメンバーは座長が委嘱する。

3. 委員会の組織構成について

- 委員会の組織構成（委員長等役員構成）と委員数
 - 委員長 吉川 誠治（石油資源開発㈱）
 - 委員：11 社より 11 名選出：アブダビ石油㈱、出光興産㈱、伊藤忠石油開発㈱、㈱INPEX、㈱INPEX ソリューションズ、コスモエネルギー開発、JX 石油開発、石油資源開発㈱、日本オイルエンジニアリング㈱、三井石油開発㈱、三菱商事天然ガス開発㈱（順不同）
 - 事務局：委員長所属会社にて担当

以上